

平成23年度八尾市立くらし学習館指定管理者事業報告

I. 指定管理者名

NPO法人関西消費者連合会・八尾市女性団体連合会
代表者 特定非営利活動法人関西消費者連合会
理事長 角田 禮子

II. 報告期間

平成23年4月1日(金)～平成24年3月31日(土)
開館日数 295日

III. 管理運営業務の実施状況

1. 講座開催

- ・家庭・学校・地域で連携し消費者教育を推進
- ・正しい情報提供や啓発による悪質商法の未然防止
- ・家庭や地域が抱える暮らしに関わる学習講座の開催
 - 生活大学(全10回 受講者112人 延べ823人)
 - ダイヤモンド大学(全8回 受講者84人 延べ438人)
 - 女性教育講演会(4月8日 参加者112人)
 - 消費生活入門講座(全3回 受講者74人 延べ151人)
 - 消費者教育基礎講座(全3回 受講者63人 延べ131人)
 - 子ども消費者教室(全3回 受講者34人 延べ74人)
 - 食に関する講座(米消費拡大・地産地消)(2月 参加者79人)

2. 相談活動

- ・相談件数2,214件(うち来館による相談183件)
(相談内容)消費者相談、青少年悩みの相談、子育て相談、女性の悩み相談、
医療相談、住宅相談、子ども虐待110番 等
- ・消費者被害の未然防止
- ・だれもが相談できる窓口としての体制づくり
- ・警察・消防・保健所等との連携

3. 施設の管理

- ・清掃管理業務 警備業務 樹木管理剪定業務 消火器スプリンクラー等消防設備点検

4. 自主事業

- くらし学習館講座（受講者 545 人 延べ 3,482 人）
- 食育講座（4月～2月 延べ 240 人）
- ナイト（製品評価技術基盤機構）講座（受講者 65 人 延べ 1,300 人）
- 女性防災リーダー講習会（2月 27日～29日 延べ 70 人）
- 事業者・消費者・行政のつどい（2月 22日）
（テーマ：高齢者が住みやすい生活環境・大規模災害への対応と心得 参加者 80 人）
- 高波・津波ステーション施設見学（1月 26日）
- 消費者大会（8月） ●女性フェスティバル（11月）
- 大阪府消費者研究発表大会（3月）

IV. 利用状況並びに利用拒否等の件数及び理由

1. 利用状況

学習館利用者総数	20,369 人
(内訳)	
講座参加者	
消費者教育（入門・基礎講座等）	356 人
生活・ダイヤモンド大学	1,261 人
食に関する講座	79 人
くらし学習館講座	3,482 人
食育講座	240 人
相談	183 人
その他	14,768 人

2. 利用拒否の件数及び理由

利用拒否はありません

V. 管理運営経費の収支状況

〔収入の部〕

(円)

区分	本年度決算額	内 容
委託料	7,772,000	
受取利息	231	
合 計 (A)	7,772,231	

〔支出の部〕

(円)

区分	本年度 決算額	内 訳	内 容
人件費	2,364,000	2,364,000	ボランティア事務員5人
維持管理経費	1,264,103	276,920	管理委託料 (樹木剪定、消防点検、セキュリティ委託)
		360,000	清掃委託費
		558,532	水道光熱費
		66,401	消耗品費
		2,250	損害賠償保険
事業費	3,622,760	1,445,731	講師謝礼等
		462,673	啓発活動物品費
		840,000	相談委託費
		672,425	交通費 (講座企画準備、研修等)
		11,249	消耗品費 (紙・横断幕等)
		72,000	印刷製本費 (啓発チラシ・講座資料・報告書等)
		31,150	新聞購読・図書購入
		87,532	会議費・会場使用料等
事務費	521,368	255,526	通信費
		199,912	OA機器維持経費等
		65,930	事務用消耗品
合 計 (B)	7,772,231	7,772,231	
差 引 (C=A-B)	0		